



13/3 月期 決算説明資料

eGuarantee

2013 年 5 月 21 日

本資料は、経営戦略等に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料には、当社に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提（仮定）の下になされています。

これらの記述または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、または将来実現しないという可能性があります。

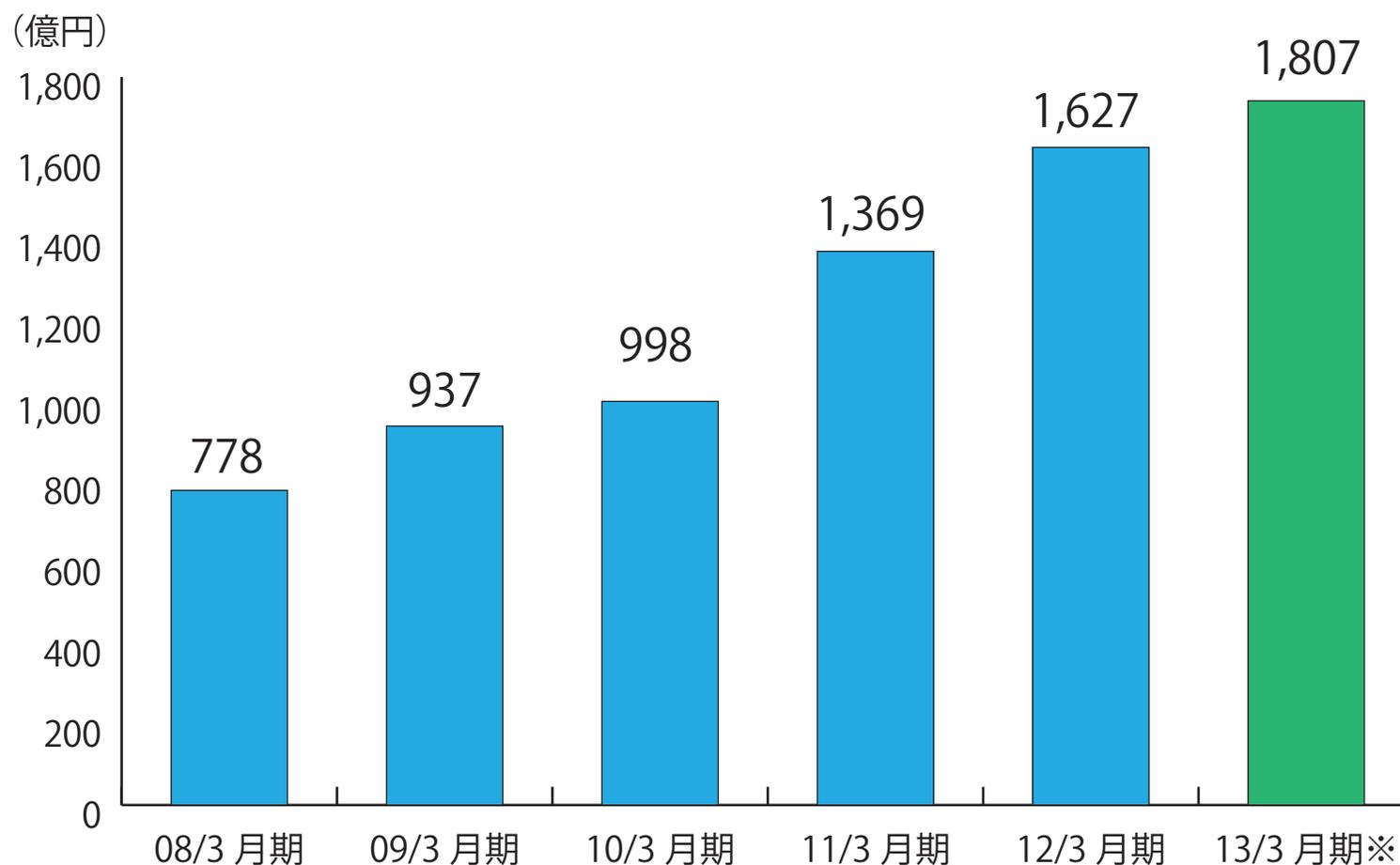
また、本資料に記載されている当社以外の情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

イー・ギャランティ株式会社

13/3 月期 業績概要

1. 保証残高 拡大

□ 3月末の保証残高は 1,807 億円（対前期末比 11.1%増）。



※(保証残高は売掛債権保証サービス及び買取債権保証サービスに係る保証債務を合計したものの)

2. 連結損益計算書

- 低リスク引受を継続して行った結果、売上高は前年同期比約 5.9%増加。
- 流動化手法の多様化とファンドへの流動化強化により、利益率は上昇した。

単位=百万円
比率=%

	12/3 月期	構成比	13/3 月期	構成比	増減	増減率
売上高	3,416	100.0	3,617	100.0	201	5.9
売上総利益	2,094	61.3	2,319	64.1	225	10.7
営業利益	842	24.7	1,031	28.5	189	22.4
経常利益	854	25.0	1,048	29.0	194	22.7
当期期純利益	468	13.7	578	16.0	110	23.5

3. 対期初予想比

- ハイリスクゾーンを避けた案件引受を堅実に進め、売上高は期初予想通り。
- ファンドの規模拡大によるリスク引受力の向上と最適化により、営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも期初予想を上回った。

単位=百万円
比率=%

	13/3 月期 (期初予想)	構成比	13/3 月期 (実績)	構成比	増減	達成率
売上高	3,640	100.0	3,617	100.0	△23	99.4
営業利益	980	26.9	1,031	28.5	51	105.2
経常利益	1,000	27.5	1,048	29.0	48	104.8
当期純利益	530	14.6	578	16.0	48	109.1

4. 連結貸借対照表

単位＝百万円
比率＝%

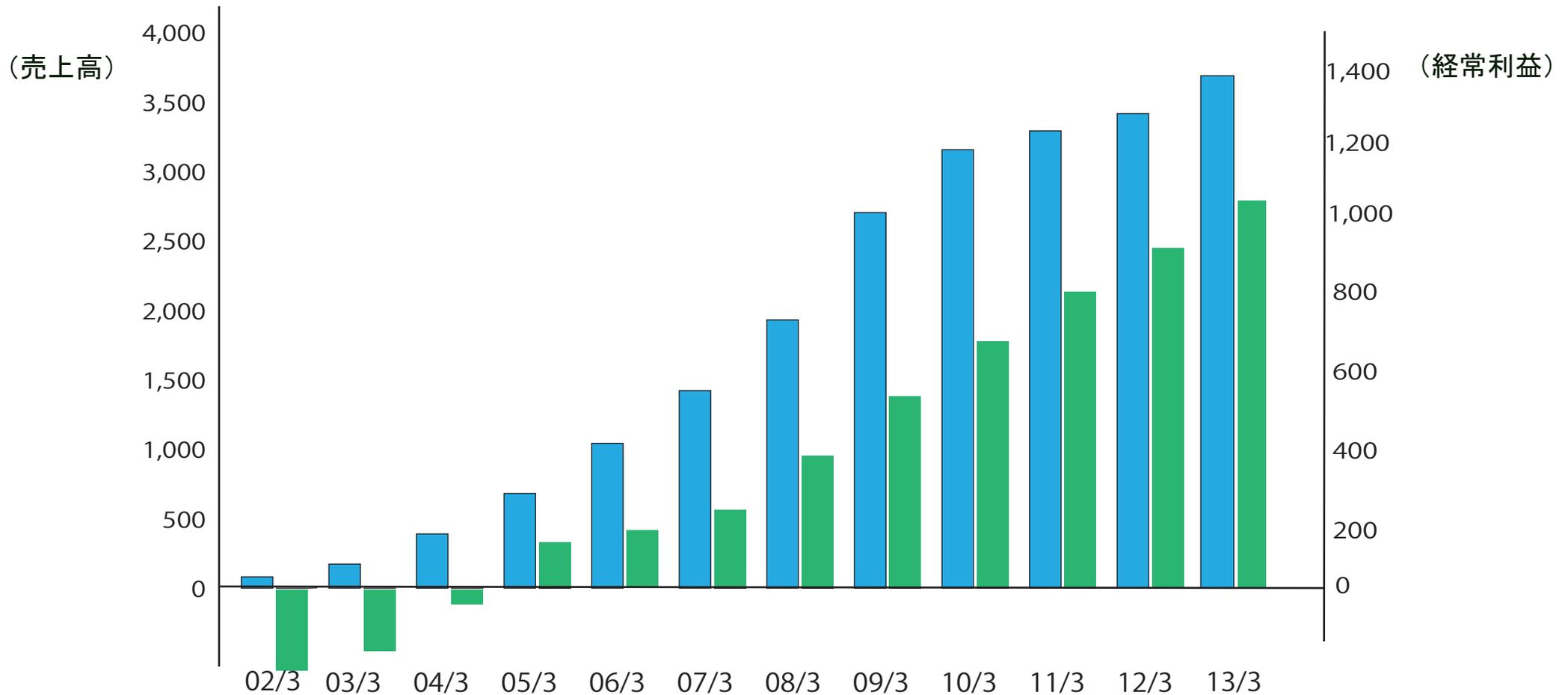
資産の部				
	12/3 期末	構成比	13/3 期	構成比
流動資産	5,874	88.6	6,732	83.8
現預金	4,617	69.6	5,429	67.6
前払費用	620	9.4	1,052	13.1
未収入金	11	0.2	57	0.7
その他	624	9.4	194	2.4
固定資産	757	11.4	1,296	15.9
資産合計	6,631	100.0	8,029	100.0

- 一部リスク移転先との契約更新及び拡充により前払費用が 432 百万円増加。
- E S O P 導入による自社株式買付に伴い、長期借入金が 212 百万円、自己株式が 278 百万円増加。
- ファンド規模拡大に伴い、少数株主持分が 455 百万円増加。

負債の部				
	12/3 期末	構成比	13/3 期	構成比
流動負債	2,282	34.4	2,793	34.8
保証履行引当金	85	1.3	243	3.0
前受金	1,833	27.6	1,964	24.5
その他	364	5.5	586	7.3
固定負債	65	1.0	291	3.6
長期借入金	—	—	212	2.6
その他	65	1.0	79	0.9
負債合計	2,348	35.4	3,084	38.4
純資産の部				
株主資本	3,667	55.3	3,877	48.3
資本金	1,418	21.4	1,436	17.9
資本剰余金	828	12.5	846	10.5
利益剰余金	1,421	21.4	1,873	23.3
自己株式	△0	△0.0	△278	△3.5
新株予約権	42	0.6	38	0.5
少数株主持分	572	8.6	1,028	12.8
純資産合計	4,283	64.6	4,944	61.6
負債純資産合計	6,631	100.0	8,029	100.0

5. 12期連続増収増益を達成

□ 2000年の設立以来、每期連続で増収増益を維持。



6. 来期の連結業績見通し

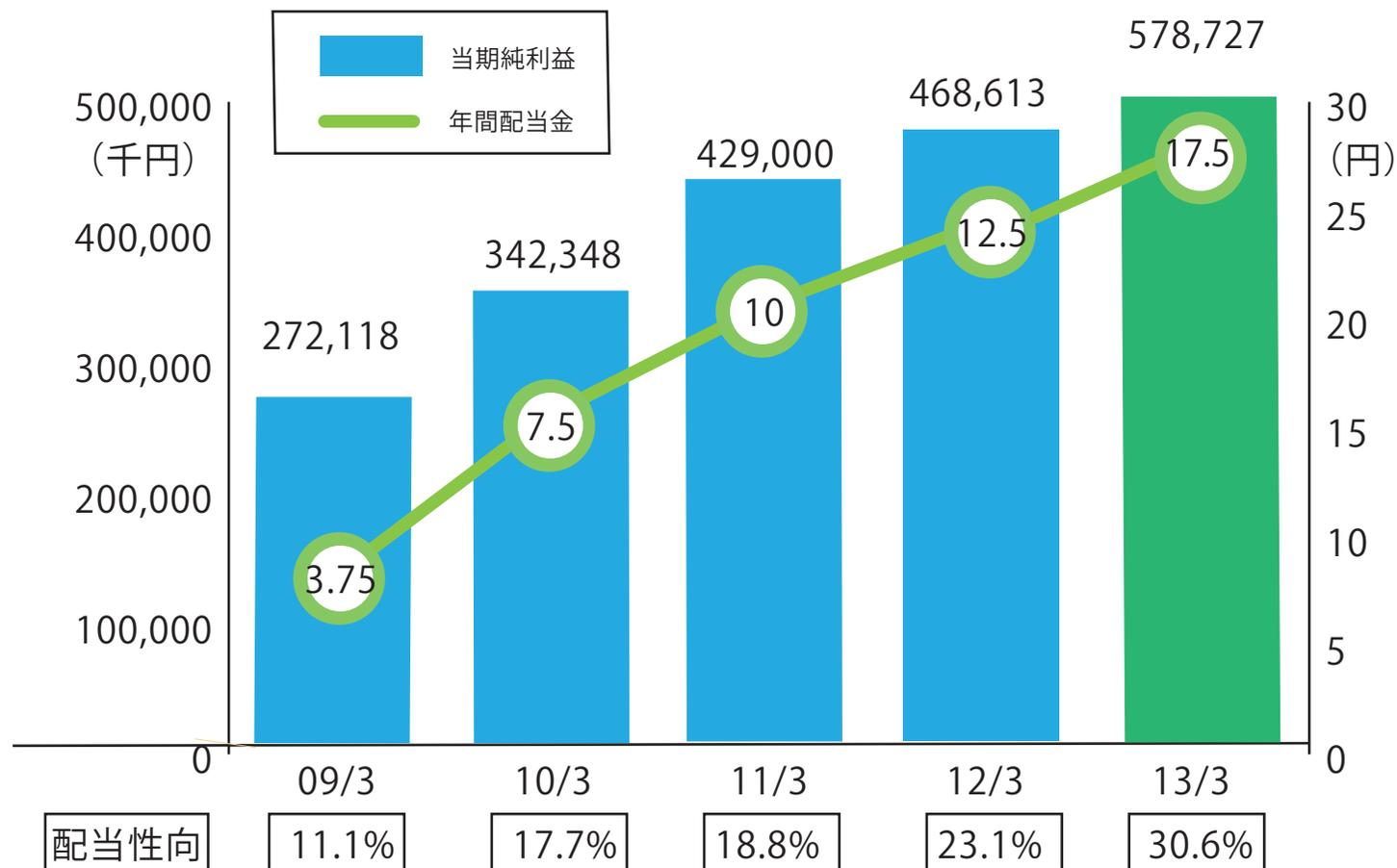
- 景気回復傾向に対応した顧客の売上拡大に寄与するサービスの投入や地方銀行との関係を今まで以上に強化させることで問合せ件数の増大を図り、売上拡大を目指す。
- 中小企業円滑化法の期限切れを背景に、資金調達を必要とする顧客をターゲットとして、金融機関向け保証サービスのラインナップ拡充を図り、金融機関からの保証引受を強化。

単位=百万円
比率=%

	13/3 月期 (実績)	14/3 月期 (予想)	増減比
売上高	3,617	4,000	110.6
営業利益	1,031	1,280	124.2
経常利益	1,048	1,300	124.0
当期純利益	578	700	121.1

7. 配当政策

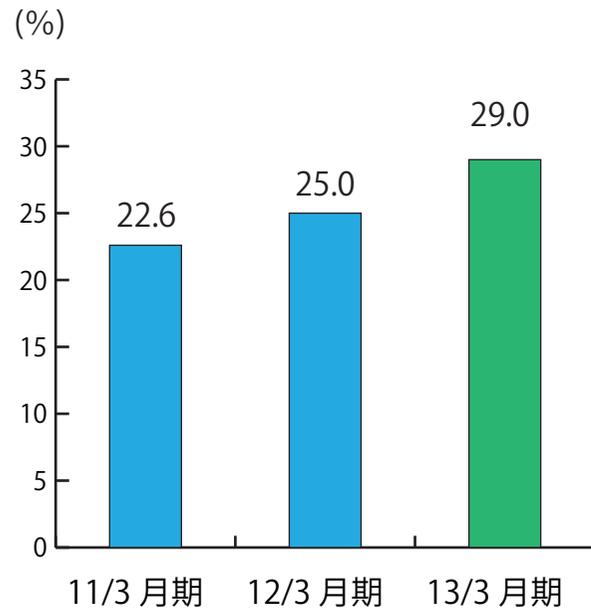
- 13年3月期の配当は1株17.5円を予定。
- 100株以上保有されている株主様に対し、クオカード1,500円相当分の株主優待制度を導入。



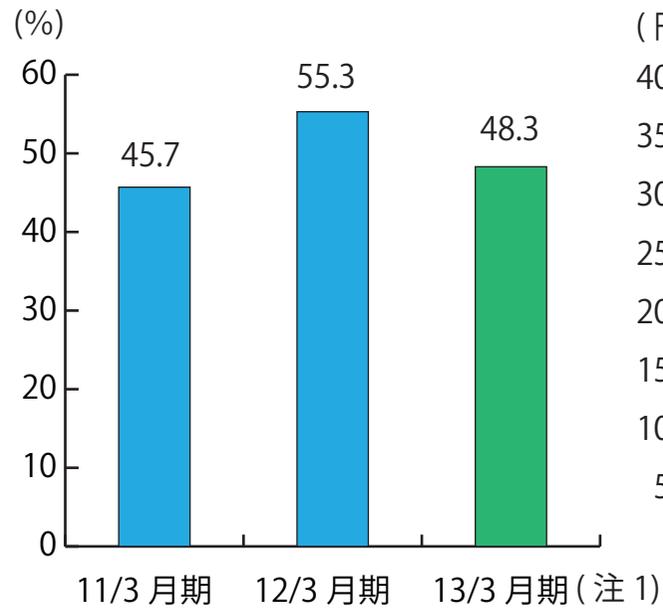
(13年3月1日付で1株を2株とする株式分割を行っており、12/3月期以前の配当については、分割後の金額を遡及して記載)

8. 主要な経営指標

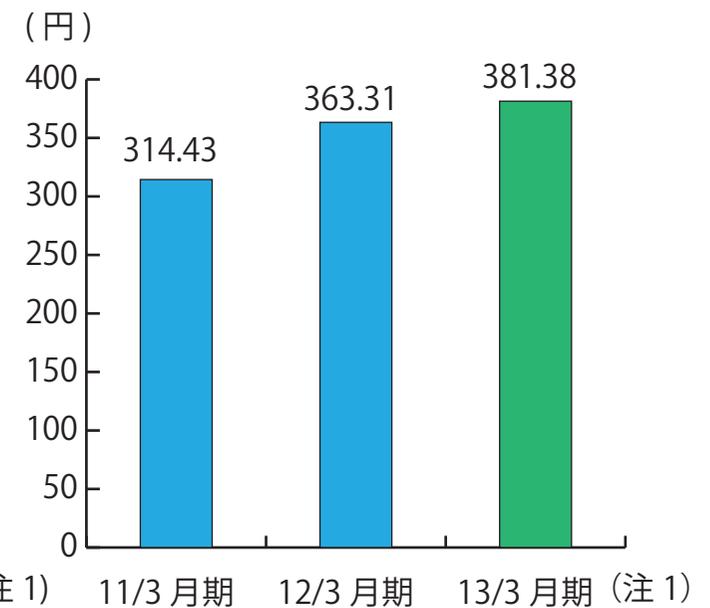
売上高経常利益率



自己資本比率



1株当たり純資産 (注2)

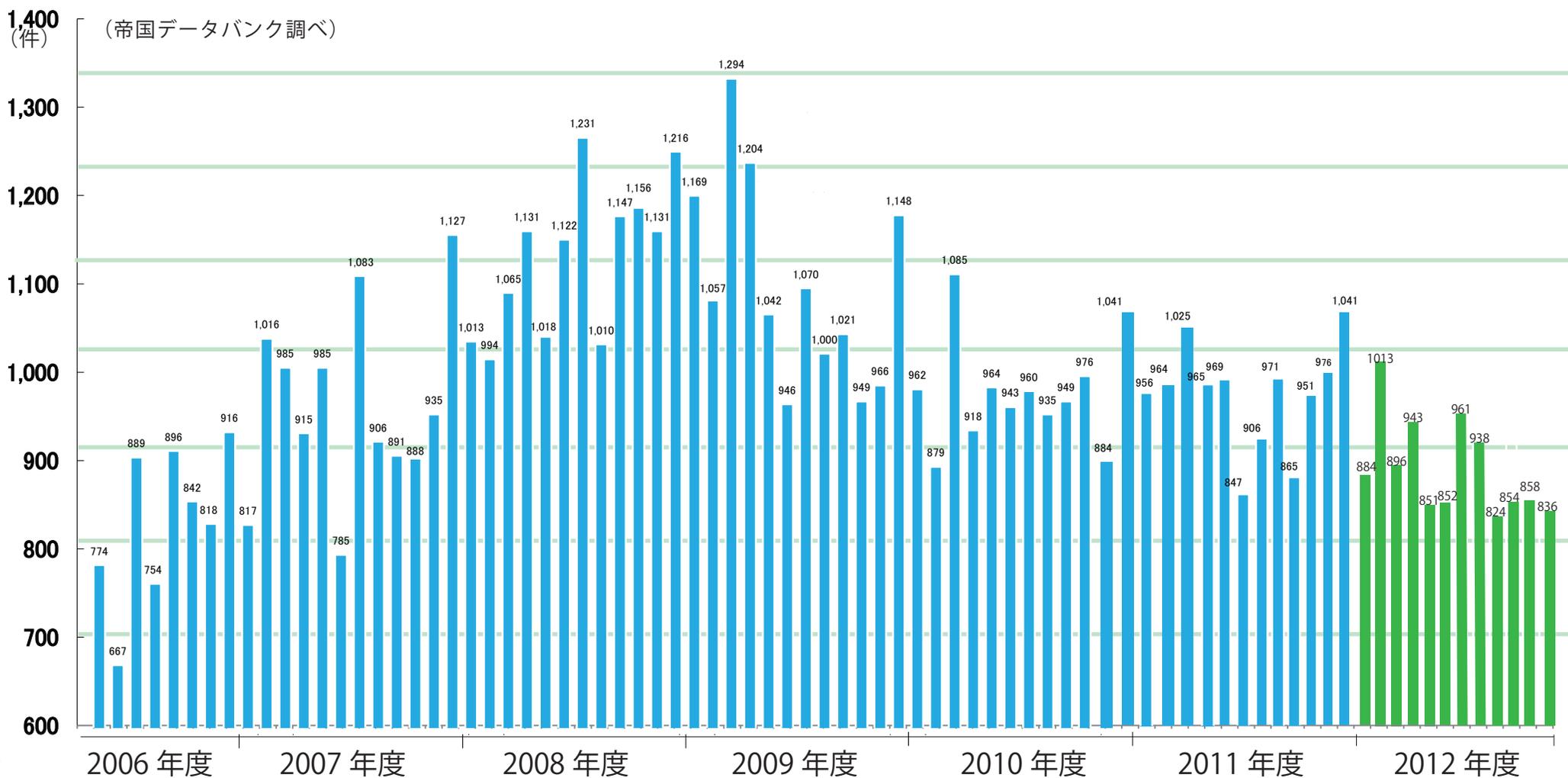


(注1)「従業員持株会支援信託E S O P」が保有する当社株式 278 百万円を自己株式として控除しております。

(注2) 13年3月1日付で1株を2株とする株式分割を行っており、分割後の金額を遡及して記載。

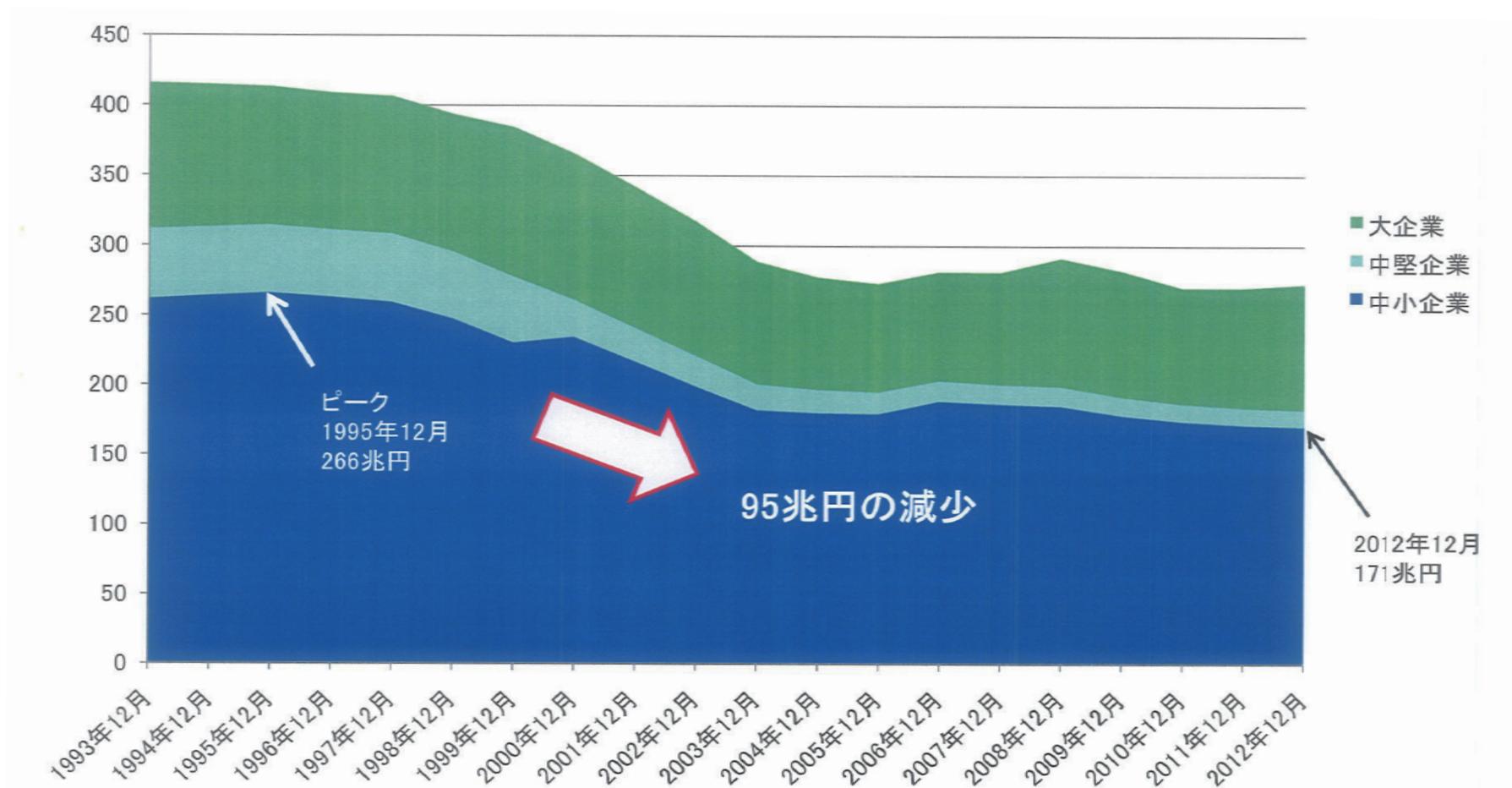
14/3 月期の重点施策

全国倒産件数の推移（月次件数）



中小企業向け貸出動向

- 金融機関による中小企業向け貸出は徐々に減少



(出所) 日本銀行「貸出先別貸出金」